



呼吸する木のぬくもり「真壁づくり」の家
古代からつづく景観の地に馴染む和モダンの住まい



広々とした玄関ホールは伝統的な日本家屋の佇まいを感じさせます。右手には大容量の収納スペースに可動式の棚を設け、見た目にもスッキリと。施主様が吟味を重ね選ばれたガラスとアイアンのドアは落ち着いたダークトーンのインテリアに華やかさを添え、伝統的な趣に和のエッセンスをプラス。住むほどに風合いを増す無垢材は室内の温度や湿度を調整してくれます。最新のテクノロジーと伝統の知恵が家族を守ります。

歴史と産業、自然の織りなす街、倉敷市児島地区にたたずむM様邸は伝統的な町並みに配慮した和モダンの住まい。瓦屋根と焼板を意識したモダンな外観と、一歩足を踏み入れた瞬間に感じる伝統家屋の懐かしさが共存します。見学に訪れたモデルルームを一目で気に入り、お子さまも含めご家族で話し合いを重ね、営業・設計・施工それぞれのスタッフと密に連絡をとりながら完成した住まいは家族全員「満足」の一言。本社が近くにある、施工中も毎日のように社長さん自ら声掛けしてくださったんですよ、とお父様。夏涼しく冬暖かいのは高機密・高断熱、保温効果をもつ外張り断熱の家だからこそ。成長するお子さま達をご両親とともに見守る、住むひとに優しい木の住まいです。

